



## 自室の天井でできる上階の歩行音対策。

- 共同住宅の騒音で最も多い相談は「重量床衝撃音」です。  
※(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターの相談統計年報2009より
- サイレントドロップは天井にのせるだけで上階の歩行音や飛び跳ね音などの重量床衝撃音を低減します。
- マンションリノベーションにも最適です。

### 天井遮音システム

粒状床衝撃音低減材

# サイレントドロップ®

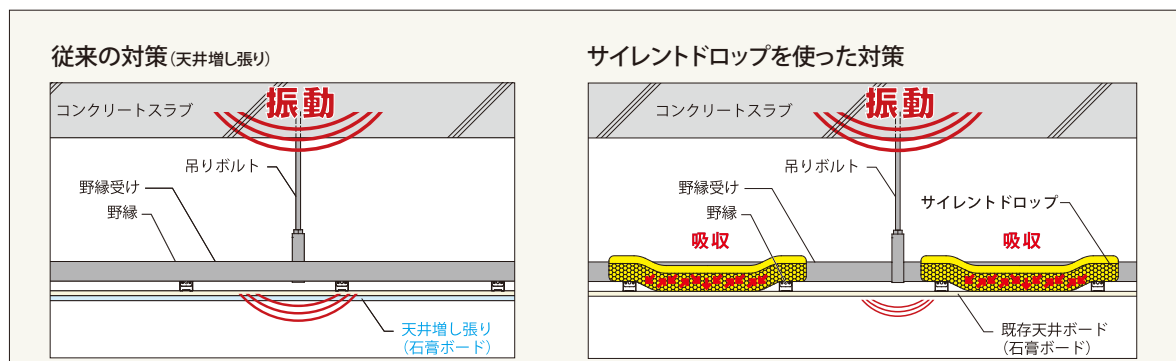
耐震制震 床基礎の気密断熱 遮熱透湿防水 開口住宅設備 換気システム 換気器具材 スパンドレル 浴室水廻り 点検口枠 弱音下地材 内装建材 養生保安 外装建材 左官資材 乾式二重床 システム昇 床仕上げ材 その他



天井裏施工イメージ

### ① 優れた重量床衝撃音低減性能

天井(上階)の振動は、特殊遮音粒材同士の摩擦や衝突により効率的に吸収され重量床衝撃音の放射を抑制します。

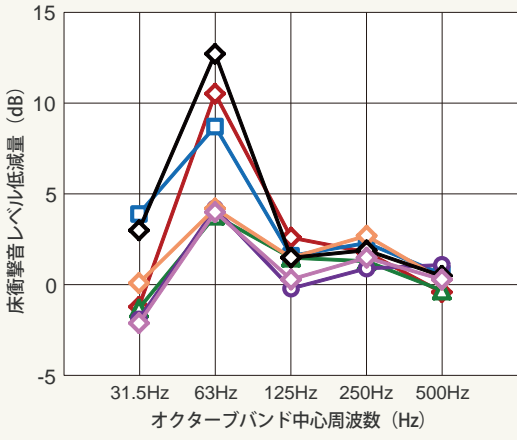


#### 試験条件

タイプ	試験室	スラブ厚	天井懐	天井仕様	サイレントドロップ数量
タイプ①	試験室A	200mm	200mm	鋼製在来天井	1.6個/m <sup>2</sup>
タイプ②	試験室B	150mm	200mm	鋼製在来天井	1.6個/m <sup>2</sup>
タイプ③	試験室C	150mm	200mm	鋼製在来天井	1.8個/m <sup>2</sup>
タイプ④	試験室D	150mm	200mm	鋼製在来天井	1.8個/m <sup>2</sup>
タイプ⑤	試験室A	200mm	100mm	鋼製在来天井	1.6個/m <sup>2</sup>
タイプ⑥	試験室A	200mm	200mm	鋼製角スタッド天井	1.6個/m <sup>2</sup>
タイプ⑦	試験室A	200mm	200mm	木製在来天井	1.6個/m <sup>2</sup>

※推奨使用数量 1.5個~2個/m<sup>2</sup>  
 ※室内の天井以外の部位にはご使用できません。  
 ※野縁ピッチは310mm以下、天井ボードは普通石膏ボード9.5mm以上として下さい。  
 ※試験結果は、特定条件における試験結果であり、天井仕様や現場条件によって性能にバラツキが生じ、性能を保証するものではありません。

#### サイレントドロップの床衝撃音低減性能 (サイレントドロップを施工した場合の低減量 衝撃源：ハンガマシン)



タイプ① タイプ② タイプ③ タイプ④ タイプ⑤ タイプ⑥ タイプ⑦



施工説明書